

2025年度 関西大学GAPプログラム(KUGAP)

2023年度より、起業に向け研究と事業化の間のGAPを埋めるためのPoC（概念実証）の取得、プロトタイプ製作、実証実験、市場調査などに必要な費用に対する助成制度がスタートしました。

あなたの研究成果で 関西大学発ベンチャーを起業しよう！

関西大学GAPプログラム（KUGAP）は、本学の研究成果をもとに起業や事業化を目指す萌芽的取組みに対して支援し、新しい社会的価値の創出や広く社会的課題の解決に寄与することを目的とし創設されました。

本学教職員や大学院生による関西大学発ベンチャー創出を支援するプログラムです。



対象・助成額

支援対象：本学専任教育職員・大学院生
助成額：上限300万円
助成期間：原則2025年4月～（最大1年間）



募集期間・応募方法

2024年9月21日（土）～10月31日（木）
「応募申請書」のワードファイル及び申請書に記載された必要書類を、電子メールでご提出ください。



成果発表

助成期間終了後、成果発表のプレゼンテーションを行っていただきます。



専任支援人材が申請書作成段階から、起業に向け伴走支援を行います。



お問い合わせ：関西大学イノベーション創生センター（KUCIC）



EMAIL ADDRESS

kucic@ml.kandai.jp



TELEPHONE

外線 06-6368-1250（内線 6033）

支援対象

本プログラムは、分野や領域を問わず、研究成果を応用した新たな事業の創出に資する取組みを対象とします。

- (1) 申請資格者（申請代表者）：本プログラムの申請代表者は以下の①～⑦の要件を全て満たすこと
 - ① プログラム開始時点において、本学専任教育職員（特別契約教授を含む）または本学に在籍する大学院生であり、かつ申請テーマの核となる研究成果を挙げた者。
但し、学部生は対象とはならない。
 - ② 研究成果を社会還元する大学発ベンチャー創出を目指していること（プログラム申請時点で既に起業している課題は含まない）。
 - ③ 技術シーズを用いる場合は、本支援の結果創出されるベンチャーでの実施に関して、その技術シーズの発明者、技術シーズが帰属する機関等（特許出願人等）の同意が得られる見込みであること。
なお、ここでいう技術シーズとは特許（出願中、出願予定を含む）、プログラム（著作物）等をいう。
 - ④ 申請テーマを推進するにあたり、申請代表者以外の研究成果を活用する場合は、事前に当該研究者の承諾を得た上で応募すること。
 - ⑤ 大学院生が研究代表者となる場合は、事前に「確認書」の内容を指導教員と確認し、承諾を得た上で応募すること。
 - ⑥ プログラム開始時点において、本学が定める研究倫理研修及びコンプライアンス研修を受講済であること（現時点で未受講の方は、イノベーション創生センターオフィスまで要相談）。
 - ⑦ 実施期間が重複する本プログラムによる助成費を受けていないこと。
- (2) 申請テーマ対象：下記の要件を全て満たすもの。
 - ① 本学にて実施された研究成果に基づいていること。
 - ② 本プログラム実施期間終了時に予定されている 成果報告発表（Demo Day）で、申請テーマの概要・成果、事業化に向けたビジネスモデルを発表できること。
 - ③ 本プログラムの趣旨・目的に沿った研究開発や事業化活動を対象とし、起業前であること。
- (3) 事業化プロデューサー
よりスムーズに事業化を実現するため、事業化プロデューサーを参加メンバーに加えても良い。事業化プロデューサーとは、実施代表者の研究成果を基にした起業化の展開において、ビジネスモデル仮説の立案および検証等の活動を中心的に行う者で、学内外を問わず、研究代表者と二人三脚の協働で活動を行える者とする。

募集期間・応募方法・助成額

- (1) 募集期間
2024年9月21日（土）～2024年10月31日（木）
- (2) 応募方法
イノベーション創生センターHPやインフォメーションシステムに掲出している「応募申請書」のWordファイル及び申請書に記載された必要書類を、電子メールでご提出ください。
- (3) 申請書提出先
関西大学イノベーション創生センター KUGAP申請書受付窓口（entry@ml.kandai.jp）
- (4) 助成額
最大300万円/件

応募のながれ



関西大学イノベーション創生センター（KUCIC）



関西大学では、応募書類を通じて取得する応募者の個人情報については、関西大学個人情報保護方針に基づき、適正に取り扱います。